

### 平成19年 第3回定例会 6月27日

- ・古田知事にお尋ねします。県政の財政は厳しい状況ではあるものの、今後、県として環境問題に対して重点的に取り組むべきと考えますが、知事の御所見をお伺いたします。
- ・もう一点、古田知事にお尋ねします。CO2削減目標達成のためにも、環境問題を県民の皆さんに対してどのように理解をしていただき、どのように協働を進めるべきとお考えか、お尋ねします。
- ・環境生活部長にお尋ねします。産業廃棄物処理についての技術は飛躍的に発展しており、リサイクルやリユースも可能な超大型の複合施設を行政によって設備投資したり運用することが適正処理に向けて有効であると考えます。この点について、今後どのようにお考えかお尋ねします。
- ・林政部長にお尋ねします。今後、林業の育成や企業との協働による森林整備がますます推進されることを期待して、岐阜県におけるこれらの森林・林業に対する理念と具体的施策、森林整備に関する企業との連携についてお尋ねします。
- ・教育長にお尋ねします。学校教育と家庭・地域の連携の重要性についてどのようにお考えであるかお尋ねします。
- ・教育長にお尋ねします。開かれた学校づくりを目指して、小学校における教室の活用状況等に関して、県としてどのようにお考えなのかをお尋ねします。
- ・環境生活部長にお尋ねします。放課後子どもプランを推進するためには、実施主体である市町村において地域住民と連携した取り組みが一層進められるよう、県としても引き続き積極的に支援していく必要があると思いますが、お考えをお尋ねします。

### 平成19年 第5回定例会 12月5日

- ・お尋ねします。現在の県政において、県民協働を進めるためにどのように取り組んでおられるのか。また、県民協働宣言を県民に対してどのように浸透させていこうとしておられるのか、知事にお尋ねします。
- ・お尋ねします。市町村と県が目標を共有しながら連携を進めていくために、どのような取り組みをしておられるのか。また、県民協働を進めるに当たって、中心的な役割を担うことが期待される団塊の世代の方々に対して、地域づくりや社会参加していただくための環境づくりをどのように進めておられるのか、二点について、総合企画部長にお尋ねします。
- ・古田知事は、知的で冷静なイメージがありますが、現在の県政に何となく物足りなさを感じているという県民の声も耳にします。そこで、岐阜県が疲弊しないよう、積極的で明るい県政を期待しながらお尋ねします。現在策定を進めておられる長期構想において、明るい岐阜県の未来像をどのように描いていこうとされているのか、知事にお尋ねします。
- ・教育長にお尋ねします。PTAの方々や学校関係者からも学力が二極化しているという指摘が聞かれますが、どのように感じてお見えてでしょうか。そして、学習につまずきを持っている子供たちに対して、どのような指導を講じておられるのでしょうか。また、小・中学校それぞれの現場において、岐阜県の将来を担う

子供たちに対してどのように職業観や勤労観を育てる教育を行っているのか。さらには、将来に向け、今なぜ勉強をしなければいけないのかということについて、どのように指導が行われているのでしょうか。これらについて、具体的な事例や施策も含めてお尋ねします。

- ・産業労働部長にお尋ねします。今後、県内における産官学の連携による産業人材の育成について、具体的にどう取り組んでいかれるのか。また、県政として各部署がどのような連携がとれる体制になっているのかという点についてお尋ねします。

#### 平成20年 第1回定例会 3月6日

- ・県土整備部長にお尋ねいたします。川島地区の一万人を超える人々の重要な生活道路である川島三輪線の堤防進入路の交差点改良の進捗状況及び設計変更も考慮した今後の計画、増水時や事故等の非常時の緊急体制についてお尋ね申し上げます。
- ・都市建築部長にお尋ねします。県総合医療センターの患者の二五%が各務原市民であることや、岐阜市中心街と各務原市を結ぶ生活道路としての機能や経済効果を考えても重要な役割を果たすと考えられる都市計画道路岐阜鵜沼線の早期完成に関するお考えと、今後の計画についてお答え願います。
- ・県営尾崎住宅には、昭和四十八年から昭和六十年までに建設された五階建ての建物三十棟、九階建ての建物一棟、十階建ての建物二棟の計三十三棟の建物があります。建設当時に比較して消防車やはしご車は大型化しており、このため平成十五年度には大型車両が進入できるよう導入路の改良工事が行われました。しかし、その改良工事の際に、消防活動スペースについて十分確保されているかどうか検討がなされたのでしょうか。また、既設の駐車場や植え込みをなくしてでも消防活動スペースを確保する必要があるのではないのでしょうか。この点について、都市建築部長にお尋ねします。
- ・都市建築部長にお尋ねいたします。入居時の防災に関する説明や住民の防災訓練については、県が指導すべきであると思いますが、今後どのように対処するおつもりでしょうか。さらには、設備面について、消火栓等の管理・点検状況について、今後どのように対応していくおつもりでしょうか、お答え願います。
- ・都市建築部長にお尋ねします。例えば駐車場管理などは、住民の自治管理ではなく、第三者に任せることが最良だと考えますが、県の考えや今後の方針についてお答え願います。
- ・環境生活部長にお尋ねいたします。アルゼンチンアリの駆除については現在研究中であり、この春から試験的に駆除する対策が進められていると伺っております。活動と繁殖が活発化する夏までに、岐阜県としては具体的な対策は計画されておりますでしょうか。また、国の関係機関との連携状況や、発生しているほかの地域との情報交換、そして各務原市に対する支援体制と指導状況についてお答え願います。
- ・教育長にお尋ねいたします。コスト面などの問題があるかもしれませんが、学校給食における県内の農産物の使用割合が現状どれだけあるのか。また、今後の目標水準や、それを達成するための具体的な方策についてお伺いいたします。

- ・教育長にお尋ねします。岐阜県の子供たちに対して、就学前、小学校、中学校、それぞれの時期に応じた食育の方針や施策は立てられているのでしょうか。また、その運営に対して、市町村や保護者との連携を図ることができるようなシステムが構築されているのでしょうか、お伺いいたします。
- ・農政部長にお尋ねします。ビジョンにある三つの視点のうちで、産業としてもうかる農業を実現するため、消費者のニーズにマッチしたマーケットインによる農産物生産など消費者の視点に立った農政の推進についてどのように施策が打たれて、どのような実績が上がっているのでしょうか。また、食の安全が注目されている今、県民の意識が向上するチャンスであると考えますが、今後、具体的にどのような施策をお考えでしょうか、お伺いいたします。

#### 平成 20 年 第 3 回定例会 7 月 2 日

- ・知事にお尋ねします。外国人との共生に関する県としての方針、県民の不安意識の払拭のために迅速にとるべき施策、多文化共生社会づくりにおける国や市町村との連携のあり方、役割分担について、知事の考えをお聞かせ願います。
- ・教育長にお尋ねします。ブラジル人児童に対する教育に対して、県として現状どのように取り組んでおられるのか。また今後、県として、どのように取り組んでいかれるおつもりなのかをお尋ねいたします。
- ・総合企画部長にお尋ねいたします。岐阜県として、急増した外国人との共生という点で、外国人の相談体制の整備など、現状の施策はどうなっているのかをお尋ねします。
- ・農政部長にお尋ねいたします。産業として経営が成り立つような農業の人材育成や支援について、どのように取り組んでおられるのでしょうか、お考えをお尋ねします。
- ・農政部長にお尋ねします。岐阜県農商工連携ファンドは産業労働観光部の所管で進められ、助成開始はもう少し先になるようですが、農商工連携に際して、農業を振興する上でどのように活用されていくお考えでしょうか、お尋ねをいたします。市場調査や農作物の生産期間を考えると、農政部として今から準備や支援に取りかからなければならないと考えますので、御答弁をよろしく願います。

#### 平成 20 年 第 4 回定例会 10 月 1 日

- ・二点お尋ねします。
  - 一点目に、第三十回の大会のコンセプトでは、基本理念として、森・川・海を一体とした美しい水環境づくり等が上げられており、午前中の知事の答弁にもございましたが、環境を強く意識した取り組みがなされるように感じられます。その実現のためには、農政部だけではなく、林政部や環境生活部、県土整備部など、全庁的な連携と情報交換が必要になると思います。そのためにどのような体制で取り組んでいかれるのでしょうか。
  - もう一点、二点目として、去る九月九日には、開催地が関市と岐阜市に決定した旨が発表されました。開催地以外の市町村との連携や波及効果をどのように考え、どのような取り組みを計画しておられるのでしょうか。農政部長の御答弁をよろしく願います。
- ・ぎふ清流国体の特色についてお尋ねします。毎年開催される国体において岐阜県らしい特色を出すことは、岐阜県の活力の象徴そのものであり、県民の英知の結集こそがその源であると思います。ぎふ清流国体では

どのような特色を出そうとしているのか、また、その実現のために具体的にどのような取り組みをしているのでしょうか。ぎふ清流国体推進局長、御答弁をお願いいたします。

・二点お尋ねいたします。

一点目は、各種目の開催市町村も内定しておりますが、国体の機運を盛り上げるための市町村との連携に関するこれまでと今後の具体的な取り組みについてお伺いいたします。

二点目として、ぎふ清流国体の最大で最高のセールスマンは、知事であり、県議会議員はもちろん、県職員の皆さん一人ひとりであると考えます。全職員の国体への意識や思いを盛り上げるための取り組みは、どのように行われているのでしょうか。ぎふ清流国体推進局長、御答弁をお願いいたします。

・二点お尋ねします。

一点目は、これまでに県図書館では、職員を含めた関係者がコストの削減やサービスの向上、適切な収入を確保する努力が十分なされているのでしょうか。今行われている指定管理者制度の検討は、そうした努力がなされた上で行われているものなのでしょうか。

二点目として、文化施設の指定管理者制度の導入は、県民のマイナスイメージと閉塞感につながりかねないと感じますが、図書館以外の文化施設についても、指定管理者制度の導入を検討し始めているのでしょうか。教育長、御答弁をお願いいたします。

#### **平成 21 年 第 1 回定例会 3 月 13 日**

・お尋ねいたします。県として、地元金融機関との連携についてどのような取り組みをされており、今後どのような施策を打っていこうとお考えなのか、産業労働観光部長にお尋ねいたします。

・お尋ねいたします。モデル的な農業経営について、県はどのようなイメージを描き、将来の岐阜県農政にどのように反映していこうと考えておられるのでしょうか。農政部長、御答弁をよろしくお願い申し上げます。

・教育長にお尋ねします。ただいま御紹介した工業高校と地元産業界とが連携した若手ものづくり人材育成事業のように、産業界等と実践的な連携をした産業人材育成や専門高校に対する支援はどのような取り組みをされているのでしょうか。もう一点、継続性が求められる教育に対して、三年間の期限がついた国の補助事業によるこの事業を、期限以降はどのように取り組んでいかれるのでしょうか。

#### **平成 21 年 第 3 回定例会 7 月 1 日**

・APEC 中小企業担当大臣会合に関して、以下三点、知事にお尋ねいたします。

まず、APEC 中小企業担当大臣会合の開催に当たり、全体の支出額と、そのうちで必要となる県予算の規模と概要、またその財源についてお尋ねいたします。

次に、会合開催による効果について、具体的にどのようなことが期待できるのか、ここ数年のほかの開催地の状況も含めてお答え願います。

さらに、具体的な企画については、これから本格化するところかと察しますが、どのような工夫と努力で岐阜県らしいこだわりを創出されようとお考えでしょうか。

・危機管理統括監に、災害時の活動における自衛隊との連携についてお尋ねいたします。

災害派遣要請は、自衛隊法に基づき知事が行いますが、今後、岐阜県として、より早く、より適切に支援を受けられるような施策をどのようにお考えでしょうか。また、常日ごろから自衛隊との連携が重要である

と考えますが、防災訓練等において自衛隊に対する参加要請や過去の参加実態はどのような状況でしょうか。

もう一点、先ほど紹介したCH-47は、岐阜県を管轄するエリアには三十一機配備されておりますが、東海地方では三重県伊勢市にある陸上自衛隊の明野駐屯地に一機しか配備されておられません。当地域における災害の被害を最小限に食いとどめる観点から、大型ヘリコプターなど災害に対して大きな力を発揮する自衛隊の資材・機材の配備充実について国に要望してはどうかと考えますが、県としてはどのようにお考えでしょうか。

- ・川島パーキングエリアについては、県下有数の集客力を誇り、県観光の顔とも言える県有施設等が集中する地域となっておりますので、県が中心となってスマートインター設置による大きな可能性や経済効果を十分検討し、主体的に工夫しながら設置の議論を進めていってはどうかと感じます。県としてのお考えを、県土整備部長にお伺いいたします。

### 平成 21 年 第 5 回定例会 12 月 10 日

- ・総合企画部長にお尋ねいたします。市町村への権限移譲について、こうした課題も内在していると思われませんが、今後どのように進めていかれるのでしょうか。
- ・都市建築部長にお尋ねいたします。屋外広告物条例の運用について、県内の運用状況はどうなっているのでしょうか。また、岐阜県は観光に力を入れていることや、全国豊かな海づくり大会やぎふ清流国体など大きな行事で県外からたくさんの来訪者を迎えようとしている現状を踏まえて、屋外広告物や景観に対して、県としての今後の方針はどうしていかれるのでしょうか、御答弁をよろしくお願いたします。
- ・飼料米に関する一点目の質問を農政部長にお尋ねいたします。耕作放棄地や休耕田などでの飼料米の生産拡大や普及推進について県はどのように取り組んでおり、来年度は具体的にどのような計画を進めておられるのでしょうか。
- ・農政部長に二点目の質問をお尋ねいたします。岐阜県として、飼料米の生産や畜産農家への安定した価格での供給、消費者の需要拡大に至るまでの生産から消費までの一貫した政策をどのように立てて、各段階において具体的な施策についてはどのようなことを行っているのでしょうか。また、現状の成果と課題はどのようなことがあるのでしょうか。御答弁をよろしくお願いたします。
- ・環境生活部長にお尋ねいたします。県では、国の食品リサイクル法の施行に伴って具体的にどのような施策に取り組んでいるのかという現状と、今後どんな方針でどのような政策に取り組んでいこうとしているのでしょうか。

### 平成 22 年 第 1 回定例会 3 月 11 日

- ・知事にお尋ねいたします。限られた予算で国体を成功させるために、県民の皆さんや県内企業の方々、選手、各競技団体などとの連携が重要です。県民の皆さんで支える国体運営について、知事はどのようにお考えなのかをお聞かせ願います。また、そうしたことを踏まえた上で、天皇杯・皇后杯の獲得について、知事の決意を改めてお聞かせ願います。
- ・教育長にぎふ清流国体に向けての少年男女の選手強化状況についてお尋ねいたします。

少年男女について、昨年の新潟国体での得点状況とぎふ清流国体の得点目標についてお答え願います。また、ぎふ清流国体は、この四月に高校生になる生徒さんたちが三年生のときに開催されますので、この春入学する有力選手が少年男女のポイントゲッターになると考えられます。その点を踏まえた現状の強化策と、今後の強化方針についてもあわせてお答え願います。

もう一点、高校教育の現場で、選手に限らず生徒の一人ひとりが国体のサポーターとして活躍していただけるような機運の盛り上げや活動をどのような方針で行っていかようとしているのでしょうか、教育長にお尋ねいたします。

- ・教育長にお尋ねいたします。四月から公立高校の授業料を無償化することに対して、制度上の問題で混乱を来す懸念はないでしょうか。また、導入後、教育現場で想定される問題点についてどのように考えておられ、その対策はどのようにされるのでしょうか。岐阜県として、高校教育の現場でマイナス面が生じないように最大限の努力をしていただきたいと思いますので、御答弁をよろしくお願いたします。
- ・環境生活部長にお尋ねいたします。この制度導入によって、岐阜県内の私立高校はどのような影響を受ける可能性があって、どのような対処をしようとしているのでしょうか。現状において、私立高校の経営者や生徒の保護者からの御要望や御意見はどのようなことがあるのでしょうか。
- ・教育長にお尋ねいたします。かがやきプランで行っている職業教育において、雇用する企業側のニーズをどのように反映し、どのような成果を上げているのでしょうか。また、より一層の効果を上げるために、商工労働部との連携をどのように行っているのでしょうか。
- ・商工労働部長には、雇用という面でお尋ねいたします。平成二十年度を第一段階として企業開拓の推進、今年度は第二段階として地域拠点の充実、企業開拓等を行う人材の増員という方針を上げて、障がい者就業及び雇用対策の充実・強化について事業を進めてこられました。その成果と課題はどのようになっているのでしょうか。また、今後の新たな取り組みに関する方針と具体的な施策についてもお聞かせください。さらに、障がい者の雇用に関して、企業に対する率直な意見もあわせてお答えいただければと思います。
- ・危機管理統括監にお尋ねいたします。県内各市町村によって消防団の運営状況には差があると思いますが、防災力の向上や地域間格差をなくすために、抜本的な組織体制の見直しや、自治会や県民の消防団組織への認識の向上について、県の立場としてどのように取り組んでいかようとしているのでしょうか。また、岐阜県の防災体制の強化に向けた職域消防団や中高年の消防組織の設置など新たな取り組みについて、県としてはどのような考えをお持ちなのかをお聞かせ願います。
- ・危機管理統括監に再度確認の意味を含めて質問をさせていただきます。先ほどのお答えで、消防団は自発的団体であり、地域独自で一律の規定は難しいというお答えがあり、五圏域ごとの協議会を設立することをお答えいただきましたが、先ほど私が少し御提案を差し上げたように、抜本的な改革も含めて、県の防災の方針を明確にした上で五圏域ごとの協議会を立ち上げてみえるのか、その方針は決まっているのかどうかについて、再度質問をさせていただきます。

### 平成 22 年 第 3 回定例会 6 月 23 日

- ・健康福祉部医療・保健担当次長にお尋ねいたします。市町村の消防救急体制とドクターヘリの基地病院との連携はどのように準備が行われているのでしょうか。また、ヘリポートの設置など、県と各市町村において

はどのような準備が行われているのでしょうか。もう一点、ドクターヘリの出動に関する判断やルールはどのような準備が進められているのでしょうか。

- ・健康福祉部医療・保健担当次長にお尋ねいたします。救急患者の引き渡しや受け入れ態勢について、医療機関同士の連絡体制についてはどのような準備が進められているのでしょうか。また、ドクターヘリのスタッフとして搭乗する医師や看護師について、どのような体制を整える計画で、それに向けた準備はどのように行われるのでしょうか。
- ・健康福祉部医療・保健担当次長にお尋ねいたします。

岐阜救急医療情報共有支援システム、GEMITSについて、県はどのような方針で関与して、どのようなスケジュールで導入を目指しているのでしょうか。

メディカカードの普及については、設備投資が必要となる病院や診療所との連携及び情報機器を搭載していただく救急車両の管理者である市町村消防との連携が不可欠であります。どのように行っているのでしょうか。実際にカードを利用する県民の意識向上をどのように進めようとしているのでしょうか。あわせて御答弁をお願いいたします。
- ・商工労働部長にお尋ねいたします。産学官の連携は、県としても重要な政策と位置づけて取り組んでおられると承知しておりますが、行政として、企業に対し、産学官連携に関する支援をどのように周知しておられるのでしょうか。また、具体的に中小企業からの技術的な相談や支援の要請件数はどのくらいあり、現状における成果をどのように把握しておられるのでしょうか。さらに今後、産学官連携をどのように推進しているのでしょうか。将来に向けての構想も含めて、商工労働部長の前向きな御答弁を期待します。

#### 平成 22 年 第 4 回定例会 10 月 6 日

- ・知事にお尋ねいたします。本県の森林や水資源を初めとした豊かな自然環境を、新たな発想で、環境価値、つまり資産としてとらえて、いかに収益につなげていくかという発想と戦略的な取り組みが必要だと思えますが、これに対する知事の御所見をお答え願います。
- ・環境生活部長にお尋ねいたします。

初めに、カーボンオフセットに対して、環境生活部としては、現在どのように取り組んでいるのでしょうか。近隣自治体や企業の理解、意識の共有が重要であると思えますが、対外的にどのようにアピールしているのでしょうか。

もう一点、カーボンオフセットや環境に関する施策を進めるためには、部署横断的な取り組みが必要だと思えます。どこの部署がイニシアチブをとりながら、具体的にどのように取り組んでいこうとしているのでしょうか。
- ・林政部長に二点についてお尋ねいたします。

カーボンオフセットに関する J - V E R の認証やその他の準備について、現在の取り組み状況はどのようになっているのでしょうか。そして、新たに取組もうとしている事業者や森林施業者に対してのバックアップ体制はどのようになっているのでしょうか。

もう一点、カーボンオフセットという観点で、現状の岐阜県の森林はどのような点がすぐれており、どのような点に問題を抱えていると分析しておられるのでしょうか。また、岐阜県の森林から得られると見込

まれるクレジット量やその収益をどのように試算しておられ、今後、どのような取り組みをしていこうとしているのでしょうか。

### 平成 22 年 第 5 回定例会 12 月 8 日

- ・ 商工労働部長にお尋ねいたします。岐阜県において、新たに起業しようとしている創業者をふやして新規事業所数を増加させるために、資金調達の面でどのような支援を行っており、その成果をどのように分析しておられるのでしょうか。また、企業存続をかけての事業転換や経営の多角化を目指して新しい事業に取り組もうとする企業に対して、どのような資金調達の支援をしており、どのような成果を上げられているのでしょうか。
- ・ ぎふ清流国体推進局長にお尋ねいたします。選手強化における、特に成年のこれまでの成果をどのように分析しておられ、今後のさらなる強化のための具体的な取り組みについてお答え願います。
- ・ 都市建築部長にお尋ねいたします。主要地方道春日井各務原線の現状について、どのように考えておられ、各務原市が先行している整備や地元住民の活動に対してどのように感じておられ、来年度以降、犬山東町線バイパスの事業化をどのようにお考えでしょうか。
- ・ 都市建築部長にお尋ねいたします。県営住宅の共同施設の状況をどのようにお考えであり、今後、集会場や児童館などの共同施設の設置及びデイサービスや民間託児所などの居住以外の利用に係る民間事業者への県営住宅の貸与について、県はどのように取り組まれていくお考えなのでしょうか。住民福祉の向上のためには、こうした施設の整備等の拡充とともに、整備後の運営面に関して地元の市町村や県の関連部局との連携が非常に重要だと考えますので、その点も踏まえてお答えください。

### 平成 23 年 第 3 回定例会 6 月 29 日

- ・ 危機管理統括監にお尋ねいたします。

一点目は、岐阜県としてメディカルコントロール体制の確保のために、五圏域に協議会を設置して医学的観点から救急救命士の質を保証しているところですが、各市町村にその運営をゆだねられている消防における救急救命士について、配置人数や資格取得者数の点から見て、平準化されているとお考えでしょうか。それに対しての県行政としての今後の施策や方針についても、あわせて御答弁願います。

二点目に、救急救命士の教育や研修は、業務の合間を縫って行う必要があり、救命士本人や市町村消防には大変な負荷がかかると考えますが、県行政として市町村消防に対してどのような支援をしているのでしょうか。また、今後どのように救急救命士の研修体制を充実し、資格取得に向けた支援をしていこうとお考えでしょうか。
- ・ 知事に三点お尋ねいたします。

一点目に、現在の就職難の背景には学生の就職先選びのミスマッチがあるとの指摘もありますが、ものづくり産業や製造業における人材確保に関する県政策のお考えと今後の方針についてお尋ねいたします。

二点目に、地域性豊かな岐阜県内五圏域において、それぞれに産業の活性化や雇用創出を図るためには、圏域ごとの特色ある政策が必要であると感じますが、それに対する知事のお考えをお答え願います。

最後に、テクノプラザを岐阜県のものづくりの拠点や集積地にすることについてのお考えと、テクノプラザの今後の運営方針と県としての関与の仕方についてお答え願います。



## 平成 23 年 第 5 回定例会 12 月 8 日

- ・健康福祉部長にお尋ねいたします。AEDの設置基準や設置要件はどのように規定されており、設置後の管理についてはどのように行われているのでしょうか。設置状況やその役割から、AEDは公共の機器であると認識している県民も多いと思いますので、県行政としての役割と責任を明確に御答弁願います。
- ・危機管理統括監にお尋ねいたします。職員や教員に対するAEDの取り扱いに関する研修はどのような状況にあるのでしょうか。一般の方々にAEDの使用法を周知していただくためにどのような指導がなされているのでしょうか。また、今後、県としてAEDの使用法の講習会などどのように進めていく方針なのでしょうか。
- ・知事にお尋ねいたします。若い世代の方々に対してぎふ清流国体・清流大会の開催でどんなにかかわりを期待しているのか。若者へのメッセージを発信する意味で御答弁をお願いします。また、これまでのまちづくり支援の成果を踏まえて、今後の持続的な若者のまちづくりへの参加の期待についてもあわせて答弁をお願いいたします。
- ・総合企画部観光交流推進局長にお尋ねします。これまで五年間取り組んできたまちづくり支援や農山村支援の成果を生かして、ぎふ清流国体・清流大会を契機とした若者の参画するまちづくり支援について、今後どのような施策を進めようとなさっているのか、御答弁をお願いいたします。
- ・環境生活部男女共同参画・少子化対策担当次長にお尋ねいたします。青年世代の県民協働や青年団体の活動、まちづくりへの参加について、現状をどのようにとらえられており、今後どのような施策を進めようとしているのでしょうか。
- ・環境生活部長にお尋ねいたします。大型住宅団地が現在直面している、あるいはこれから直面すると思われる諸課題についてどのように考えておられ、県行政としてどのような対処をされるのでしょうか。

## 平成 24 年 第 1 回定例会 3 月 9 日

- ・知事にお伺いいたします。国体の開催に向けて、まちのにぎわい、岐阜の市街地の活力をアピールすることの必要性についてどのようにお考えであるか。また具体的な構想があれば、あわせてお答え願います。
- ・江崎商工労働部長にお尋ねいたします。

一点目は、岐阜市との共同プロジェクトである「やななを活用した柳ヶ瀬活性化プロジェクト」の現状と、今後の方針と取り組みについてお答え願います。

もう一点、柳ヶ瀬における空き店舗の活用や駐車場などの問題に対して、県として岐阜市や商店街の方々との連携も含めてどのような施策を持っておられるのでしょうか。
- ・環境生活部長にお尋ねします。県行政が県内の大学等と連携して、中心市街地の活性化に対して、大学生等が参画していただく施策は大変有効であると考えますが、その取り組みに対してのお考えをお答え願います。あわせて将来ビジョンが最終年となり、設立当初と大きく状況が変わってきているネットワーク大学コンソーシアム岐阜に対して、県は今後どのようにかかわっていくのかもお答え願います。
- ・教育長にお尋ねいたします。実践教育や市街地活性化の観点で、飛び出せスーパー専門高校生推進事業や各学校の課外活動などで、高校生がそのような活動に取り組むことに対してどのような考えをお持ちでしょう

か。また、岐阜市中心商店街活性化コンソーシアムなどの活動において、高校と商店街連合会とが連携・協力することに対して、教育委員会としての方針と実現に向けての支援体制についてもあわせてお答え願います。

### 平成 24 年 第 3 回定例会 6 月 29 日

・一点目として、すべての部局において多数の事業を行っていますが、それぞれ個別の事業評価をどのような方法と評価基準で、どの部署が統括して検証を行ってきたのでしょうか。二点目に、その事業検証による実績や反省を踏まえて、今議会に補正予算十一億五千八百万円が上程されている今年度の重点分野雇用創造事業にどのように反映して事業展開をしていこうとしているのでしょうか。以上二点について、商工労働部長にお尋ねいたします。

・三点目については、来年度以降の予算や県の施策に大きくかかわることですので、知事にお尋ねいたします。今年度も、この基金事業は六十八億円余と多額な予算計上がされていますが、基金がなくなる来年度以降はどのように予算を確保していく予定なのでしょうか。成功事例を踏まえて、継続を要する事業に対して県単独事業としての取り組みや県保証協会制度融資の確立などについて、県としての方針をお答え願います。

・教育長に二項目についてお尋ねいたします。

一点目として、県教育委員会として小・中学校の教員の多忙化や疲弊をどのようにとらえて、どのような支援を行っているのでしょうか。また、市町村教育委員会が行っている支援体制とどのように連携や情報交換をしているのでしょうか。

二点目として、市町村教育委員会が行っている学校支援に格差が出ないようにするために、また、より一層効果的に支援できるようにするために、人員の増員や新たな支援チームの創設、情報交換のスキームの確立による成功事例の紹介やモデルケースの紹介など、県教育委員会としての取り組みが必要だと思いますが、今後どのような取り組みを考えておられるのでしょうか。

・三項目について教育長にお尋ねいたします。

一点目に、発達障がい児を持った保護者の相談機関や保護者組織と、今後、県教育委員会はどのように連携し、支援をより一層進めていくか、お答え願います。

二点目に、発達障がい児の中学校教育について、専門知識を持った教員の不足や専門的な支援方法の確立の必要性など、まだまだ課題が多いと思いますが、県教育委員会としてどのように改善し、確立していく方針なのでしょうか。

三点目に、発達障がい児の高校教育の現状と課題について御説明いただくとともに、今後の高校教育への支援のあり方について御答弁願います。

### 平成 24 年 第 4 回定例会 9 月 21 日

・教育長に対して一点目の質問をさせていただきます。ぎふ清流国体を契機に、岐阜県としてスポーツ振興のための条例の必要性をどのように考えておられ、どのように取り組んでいこうとしておられるのでしょうか。

・教育長に競技力強化に関する一点目の質問をさせていただきます。県代表選手たちに対して、今後の岐阜県のスポーツ振興にどのような期待をされておられるのでしょうか。また、ぎふ清流国体に向けて岐阜方式と

言われる競技力向上を進められました。クラブチームなど今まで構築してきた仕組みを維持しながら、より一層生かしていくために、今後どのような取り組みをなされるのでしょうか。

- ・教育長にお尋ねいたします。中学生及び高校生のスポーツ競技力の向上の必要性をどのように考えておられ、どのような方法で推進していこうと考えておられるのでしょうか。あわせて、中学生や高校生のスポーツ活動で、学校における部活動と学校外におけるクラブチームでの活動のあり方をどのようにお考えでしょうか。
- ・教育長にお尋ねいたします。岐阜メモリアルセンターと長良川球技場、スポーツ科学トレーニングセンターの指定管理者制度の導入に当たって、指定管理者に対してどのような運営と効果を期待しておられるのでしょうか。それに向けての指定管理料については、どのようにお考えでしょうか。

### **平成 25 年 第 1 回定例会 3 月 13 日**

- ・商工労働部長にお尋ねいたします。若者が岐阜県で働くことに夢と希望を持てるようにするために、商工労働部としてどのようなお考えと方向性で、どのような施策に取り組んでいるのでしょうか。
- ・商工労働部長に対して二点目の質問をさせていただきます。岐阜県人材チャレンジセンターは、若者に特化して就職支援を行ってききましたが、ジョブステーションと合併して総合人材チャレンジセンターとすることにより、若者の支援に対し影響はないのか。また、ある場合、どのように対応されていかれるのでしょうか。
- ・教育長に二点質問をさせていただきます。  
まず一点目は、高校生が地元で働くことに夢と希望を持ち、社会人として求められる行動力や精神力、責任感といった基礎力やたくましさを身につけるために、専門高校や就職希望者の多い普通高校に対して、どのようなキャリア教育に取り組んでいて、今後どのように発展させていこうとお考えでしょうか。  
二点目として、キャリア教育推進のためには、教育委員会と商工労働部を初めとする他部局との連携が不可欠だと思いますが、現在どのような連携体制があり、今後どのような連携で取り組んでいくべきと考えておみえでしょうか。
- ・農政部長に一点目の質問をさせていただきます。短期的な鳥獣被害対策の施策についての目標とスケジュールはどのようになっているのでしょうか。あわせて、長期的な視点で鳥獣被害対策をどのように取り組んでいこうとしているのか、お答え願います。
- ・農政部長に二点目のお伺いをいたします。獣肉の利活用について、今までどのように取り組んでおられ、どのような課題があったのか。また、今後どのように進めていく計画なののでしょうか。

### **平成 25 年 第 3 回定例会 6 月 21 日**

- ・健康福祉部長に四点お尋ねをいたします。  
まず一点目に、岐阜県の在宅医療体制の現状と必要性、そして、その課題についてはどのように考えておられるのでしょうか。  
次に、国の交付金を活用した構築事業はどれぐらいの期間で、どのようなスケジュールによって在宅医療体制の確立を目指しておられるのでしょうか。

三点目に、入院医療機関と在宅医療機関の連携体制の確立を含め、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会などとの連携について、どのように進められる計画であり、その課題をどのように感じておられるのでしょうか。

最後に、県内では圏域ごとに医師数や看護師数、病床数、距離的要因など医療の環境が大きく違いますが、圏域や市町村ごとの在宅医療体制を明確に想定しておられるのでしょうか。また、圏域や市町村ごとに行政や医療関係者と個別に連携できる体制になっているのでしょうか。

・健康福祉部長にお尋ねいたします。

一点目に、配付資料で見てとれる格差と、県内市町村の学齢期における予防歯科に関する取り組みの違いについて、どのように認識しておられるのでしょうか。

二点目に、学齢期における歯科予防については、教育委員会や市町村行政、歯科医師会との情報交換や連携が不可欠ですが、現状の課題をどのように捉えられており、今後どのように推進されていくのでしょうか。

三点目として、成人期の歯科予防の取り組みについて、現状の取り組み状況と課題、そして今後の推進方法について御答弁願います。

#### **平成 25 年 第 4 回定例会 10 月 4 日**

・知事にお尋ねいたします。岐阜ゆかりの海外在住者を活用した県の魅力発信について、どのように考えておられるのでしょうか。また、海外岐阜県人会に対する県としてのバックアップ体制や県人会相互の連携を深めるための方策について、どのように考えておみえでしょうか。

・観光交流推進局長にお尋ねします。国際交流イベント「ハローギフ・ハローワールド」は、県民や若者が世界に目を向ける絶好の機会であり、県内市町村の国際交流協会なども巻き込んで大々的に開催すべきであると考えます。「ハローギフ・ハローワールド」のこれまでの成果と今後の目標、特に若者の参加を促す方策や市町村の国際交流協会との連携について、どのように推進されるのでしょうか、お答え願います。

#### **平成 25 年 第 5 回定例会 12 月 12 日**

・知事にお尋ねいたします。今議会の提案説明、また長期構想の中間見直し案でも触れられているように、飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの活用、あるいはスポーツコミッションによる大会誘致を初め、東京オリンピック・パラリンピックを踏まえた「二〇二〇プロジェクト」が打ち出されています。このプロジェクトの目標や方針、推進体制などをどのように進めていこうとしておられるのでしょうか。

・知事にお尋ねいたします。運動競技のみならず、レクリエーションも含めて、子供から大人まで、生涯にわたり日常的にスポーツに親しみ、健康づくりへとつなげるための取り組みを、今後、どのように進めていこうとしておられるのでしょうか。

#### **平成 26 年 第 1 回定例会 3 月 6 日**

・知事に二点お尋ねいたします。

一点目は、農政の重点的な取り組みとなっている強い農業づくりや攻めの農業展開で、農業の六次産業化など、農業ビジネス創出の可能性と課題についてどのように感じておられるのでしょうか。また、県行政として、どのように取り組んで行くべきとお考えでしょうか。

二点目は、攻めの農業を展開するために、岐阜県の農産物や畜産物、食料加工品などの輸出をさらに拡大すべきであると考えますが、今まで御自身が海外で農産物のトップセールスを行ってこられたことを踏まえて、今後の輸出促進策についてどのように考えておられるのでしょうか。

- ・商工労働部長にお尋ねします。販路の拡大という点では、海外市場と国内市場で戦略を明確に分けて考える必要があると感じますので、二点に分けてお尋ねします。

一点目は、これまで県内酒造メーカーの海外進出や販路拡大に向けての支援をどのように行ってきており、どのような成果があったのでしょうか。また、今までの成果と課題を踏まえて、海外の販路拡大に対してより一層取り組もうとしていることはどんなことでしょうか。

二点目は、国内での岐阜県の日本酒の競争力の向上とブランド確立及び地産地消の拡大に向けての取り組みについてのお考えや施策について御答弁願います。

- ・観光交流推進局長に二点お尋ねいたします。

一点目は、外国人観光客の誘客に酒蔵や日本酒は有効な観光資源であると考えますが、これまでにどのような取り組みをしてきたのでしょうか。あわせて、今後の新たな取り組みについてお尋ねします。

二点目は、国内観光の資源として、県外からの誘客という点でどのように活用されているのでしょうか、観光交流推進局長、御答弁をお願いいたします。

- ・二点農政部長にお尋ねいたします。

一点目は、酒造用米の安定供給と農家の生産意欲の向上のために、飼料米と同様に「産地交付金」を活用した支援を行うなど、戦略的に取り組むことをどう考えるか、お尋ねをいたします。

二点目は、酒造好適米の品種改良など、どのような取り組みがなされているのでしょうか。県産の日本酒の需要が拡大した場合でも、安定的に酒造好適米を供給するために、どのような取り組みを行っていく必要あるとお考えでしょうか、農政部長、御答弁をお願いいたします。

- ・教育長にお尋ねいたします。第二次岐阜県教育ビジョンにおいても、平成二十六年度から三十三年度までの五年間をグローバル人材育成に向けた教育の重点強化期間として位置づけていますが、グローバル人材の育成に向け、来年度、県教育委員会として具体的にどのような取り組みを進めていかれるのか、お伺いいたします。

- ・教育長にお尋ねします。「いじめ防止対策推進法」などの国の動きを踏まえ策定された岐阜県としてのいじめ防止基本方針はどういった内容でしょうか。そして、その対応方針を踏まえ、来年度は具体的にどのような取り組みを行っていくのでしょうか。

### 平成 26 年 第 3 回定例会 7 月 4 日

- ・知事にお尋ねいたします。日本創成会議・人口減少問題検討分科会が発表された日本の将来人口についての結果について、どのようにお感じになられたのでしょうか。また、それを踏まえて、岐阜県としては今後どのような対策を考えておられるのでしょうか。

- ・商工労働部長にお尋ねします。人口減少と若者の雇用という観点で、岐阜県産業の現状と将来をどのように考えておられるのでしょうか。県行政として、若者の意見を集約できるような仕組みづくりや民間との連携についてのお考えや、新たな取り組みについてのお考えを聞かせてください。

- ・子ども・女性局長にお尋ねいたします。繰り返しになりますが、若年女性の減少が少子化の大きな要因の一つであると思います。今後の少子化対策を考える上で、市町村ごとの二十歳から三十九歳の若年女性人口の将来推計をどのように捉えられ、大きな格差のある市町村の現状に対して、県行政としてどのような働きかけや連携をしていかれるお考えでしょうか。
- ・健康福祉部長にお尋ねいたします。障がい児者医療に従事する人材育成として、具体的にどのような取り組みを行っておられ、その中でどのように福祉、教育との連携の観点を取り入れているのでしょうか。
- ・教育長に二点お尋ねいたします。

一点目は、岐阜市内に軽度知的障がいの生徒を対象にした岐阜高等特別支援学校を建設することによって、同地域の生徒を受け入れている岐阜市立岐阜特別支援学校や各務原市立各務原養護学校に与える影響をどのように考えておられるのでしょうか。また、教育内容や就業支援、就職に対して、岐阜特別支援学校や各務原養護学校との交流や情報交換などを、県立と市立という壁を超えてどのように行っていこうとしているのでしょうか。

二点目に、新しい学校の規模と教育内容を踏まえて、教員及びスタッフの体制について相当の準備が必要と感じますが、どのように進めていこうとしているのでしょうか。

#### **平成 26 年 第 4 回定例会 10 月 2 日**

- ・知事にお尋ねいたします。かかみがはら航空宇宙科学博物館のリニューアルに際し、この博物館を通じて、次代を担う子供たちが空に向けた夢を育むことに対する知事の意気込みと、また、この博物館を通じて航空宇宙産業を支える人材をどのように育成しようというお考えかをお聞かせ願います。
- ・教育長にお尋ねいたします。航空宇宙産業の人材育成に工業高校の果たす役割は非常に大きく、今後ますます重要になっていくと考えます。航空宇宙産業の人材育成に向けた工業高校における取り組みと、今後の展望についてお答え願います。
- ・清流の国推進部長にお尋ねいたします。本県で初めて開催する「全国レクリエーション大会」は、どのような大会を目指しているのでしょうか。また、一人でも多くの県民に参加していただくために、どのように周知を図っていくのかをお答え願います。
- ・都市建築部長にまず二点質問します。

一点目は、人口減少に伴って増加しつつある空き家に対して、県としての対応方針はどのようになっているのでしょうか。

もう一点、管理されない空き家をふやさないための施策について、使える空き家の活用という観点、反対に使えない空き家への対応という観点から、どのような施策を考えているのでしょうか。都市建築部長、御答弁をお願いいたします。
- ・都市建築部長に三点質問いたします。

一点目として、県営住宅の空き家率や家賃滞納率を鑑みて、運営についての課題をどのように感じており、将来の社会状況を見据えて、県営住宅の今後の運営についてどのように考えているのでしょうか。

二点目として、独居高齢者や生活保護対象者など、住宅の確保に配慮を要する方々が多様化する現状に対して、これまでどのような対応をし、今後どのように取り組もうと考えているのでしょうか。

三点目として、人口減少に向けて棟数を減少させることをどのように考えているのでしょうか。県営住宅の敷地内にデイサービスや保育・託児施設など、住宅供給以外の県民サービスである高齢者福祉や子育て支援などの施設の拡充を図る施策を行うことについて、どのようにお考えでしょうか。

### **平成 27 年 第 1 回定例会 3 月 12 日**

・清流の国推進部長に対して三点お尋ねいたします。

一点目は、減少傾向にあるスポーツ少年団の必要性や役割、今後さらに進む少子化による影響についてのお考えとそれに対する施策についてお答え願います。

二点目は、トップレベル選手育成を目指す小学生スポーツへの選手強化施策の現状と課題についてお答え願います。

三点目に、中学生が部活動とは別に、レベルや技術向上を求めて所属し活動しているクラブチームの役割と課題についてどのように考えておられるのか、お答え願います。

・教育長に対して二点お尋ねいたします。

一点目は、中学校の生徒数の減少による運動部活動への影響や課題についてどのように考えておられ、今後どのように対応していくお考えかをお答え願います。

二点目は、中学生のスポーツ活動の多様なニーズに応えるために、部活動に対しての今後の方向性とそれに対する教育委員会の施策についてお答え願います。

・健康福祉部長に二点お尋ねいたします。

一点目は、岐阜県において在宅医療を推進していく上で、具体的にどのような課題があるとお考えでしょうか。

二点目は、それらの課題等を踏まえて在宅医療を推進していくために、県としてどのような支援を行っていくのでしょうか。

・商工労働部長にお尋ねします。この条例を踏まえて、今後どのように取り組まれていくのか、お聞かせください。

### **平成 27 年 第 3 回定例会 7 月 2 日**

・知事にお尋ねいたします。県内の中小企業が人材を安定的に確保することの難しさと少子化や高齢化が進んでさらに悪化すると予想される状況について、そして県行政として県内中小企業の人材確保に対して果たすべき役割について御所見をお聞かせ願います。

・商工労働部長に二点お尋ねします。

大学生の岐阜県内への就職の促進に向けては、先ほどもお話しさせていただいたように大学と連携をして取り組んでいくことが重要であると思いますが、県として今後どのように取り組んでいかれるのでしょうか。

また、地方創生交付金を活用してこの四月に開設された岐阜県地域しごと支援センターでは、大都市圏に流出した若者の県内就職の促進に向けて、具体的にどのような取り組みを行っていくのでしょうか。学生に

限らず、他県に就職をしたけれど岐阜県に戻って転職をしたいという方々に対しても積極的な取り組みが必要だと考えますので、あわせてお答え願います。

- ・教育長に三点お尋ねいたします。

岐阜県の製造業を初めとする産業構造や、県内のオンリーワン・ナンバーワンの製造業の存在を知ってもらうために、小・中学校においてどのような取り組みをしておられ、今後どのように取り組んでいこうとしているのか、お聞かせください。

また、県内の工業系高校の人材育成や県内企業への就職促進のためには、県内の製造業や試験研究機関などと連携して取り組んでいくことが重要であると考えますが、これまでの取り組み状況と今後どのように取り組んでいかれるのか、お聞かせください。

もう一点、本県においてもものづくり産業がさらに発展していくためには、必要な人材、産業基盤を支える技能者を育成していくことが不可欠です。そのためにも、工業系高校の定員や配置、カリキュラムの見直しなどキャリア教育を改革していく必要があると考えますが、今後の取り組みについてお聞かせ願います。

- ・教育長に質問いたします。県内の各学校が取り組んでいるふるさと教育の実施状況とその成果についてお尋ねします。また、こうした取り組みは、より多くの人に知っていただく必要があると思います。そのためにもどのようなことを考えているのか、お聞かせ願います。

- ・教育長にお尋ねします。大変によくできているこの副教材の活用を学校教育においてさらに広げるために、今後どのような取り組みを考えているのか、お聞かせ願います。

#### **平成 27 年 第 5 回定例会 12 月 10 日**

- ・知事に対してお尋ねいたします。高齢化社会への対応や環境負荷の低減の観点から公共交通の役割は非常に大きいと考えます。公共交通機関を維持していくために、県や市町村の財政負担は大きいと考えますが、そうした状況での公共交通機関の維持に対する知事の所見をお伺いいたします。

- ・知事にお尋ねします。県内の公共交通機関やまちの活性化などに大きな影響を与えられ、職員の自家用車通勤の見直しについて、知事の所見をお伺いいたします。

- ・清流の国推進部長に二点お尋ねいたします。

一点目に、今後、地方創生をさらに推進していくためには、地方銀行二行に加え、信用金庫とも連携していく必要があるのではないかと考えますが、現状と今後の方針についてお尋ねいたします。

二点目として、そうした連携施策にしっかりと取り組んでいくためには、日ごろから実務レベルでの情報交換やお互いに事業を提案し合う機会が必要ではないかと考えます。その仕組みづくりに対しての方針や施策について、県が期待することを踏まえて御答弁をお願いいたします。

- ・商工労働部長にお尋ねします。プロフェッショナル人材戦略拠点を運営していく上で、県は金融機関とどのように連携していくのでしょうか、御答弁をお願いいたします。

- ・健康福祉部長にお尋ねいたします。これらの状況を踏まえて、今後、メディカカードの県内各地への普及に向けた具体策をどのように考えているのでしょうか。



- ・危機管理部長にお尋ねいたします。
  - 一点目として、現在の救急救命士の運用状況をどのように認識しておられるのでしょうか。
  - 二点目として、救急救命士の教育・研修体制について、再教育を含めてどのように取り組んでおられるのかをお尋ねして質問を終わらせていただきます。
- ・知事に対して、公共交通機関の重要性と職員の自家用車通勤の見直しについて、再度質問をさせていただきます。御答弁の中に、市町村を中心に利用促進をしていくこと、地域が中心となって見直していくこと、そうした地域に対しては、県や国は支援していくという御答弁もございましたが、私自身は、県として率先して自家用車通勤を控える、そして公共交通機関を活性化していくという思いがあり、今回質問をさせていただいたところですが、知事の御所見として、県が率先した、そうした公共交通機関の活性化に対してどのようなお考えがあるのか、いま一度御答弁よろしく願いいたします。

### 平成 28 年 第 3 回定例会 6 月 23 日

- ・総務部長に二点お尋ねします。
  - 一点目は、現在、県有施設の管理については、インフラ施設は県土整備部及び都市建築部、県庁舎及び総合庁舎は総務部、学校施設は教育委員会、警察施設は警察本部で管理するなど、施設ごとに管理する部局が分かれています。岐阜県公共施設等総合管理基本方針の推進に当たっては、全庁的な取り組み体制を構築するとのことですが、今後具体的にどのような体制で計画の推進に取り組みられていくのか、お聞かせ願います。
  - 二点目は、公契約条例を踏まえて、県庁舎等の建物の維持管理業務委託についてどのように取り組まれているのか、お聞かせください。
- ・総務部長にお尋ねします。施設の稼働率の向上や未利用施設、空き建物の活用について、各部局単位での管理にとどまらず、部局を超えて情報を共有し、活用できる仕組みづくりが必要と考えます。また、施設所在地の市町村との情報交換や連携、そして指定管理のような民間の活力の導入も大きな効果があると思います。こうしたことを踏まえて、未利用施設の情報共有や有効活用に向けた取り組みの現状と今後の方針について、御答弁願います。
- ・都市建築部長に二点質問をさせていただきます。
  - 一点目は、県営住宅の入居率がこの十年間で二〇%近く低下して、空き部屋がふえている状況と今後の見通しをどのように分析しておられるのでしょうか。
  - 二点目は、県営住宅の活用についていろいろな施策に絡めて戦略的に活用する提案をさせていただきましたが、県営住宅の活用に係る今後の方針についてお答え願います。

### 平成 28 年 第 4 回定例会 10 月 6 日

- ・農政部長に一点目のお尋ねをします。農産物の販路拡大を行う上で、中京圏は大きな可能性を秘めた魅力的な市場の一つと考えますが、今後、県はどのような取り組みをお考えでしょうか。
- ・農政部長に二点目のお尋ねをいたします。中京圏の販路拡大の拠点とも言える清流の国ぎふ産直市場「ジ・フーズ」の成果と課題についてどのように分析されているのでしょうか。それを踏まえて、今後どのような取り組みを計画しているのでしょうか。

- ・農政部長に三点目として二点お尋ねをいたします。  
 まず一点目は、農業フェスティバルについて、開催趣旨や開催場所、開催方法の見直しの必要性について、県としてのお考えや今後の方針について御答弁願います。  
 次に、二点目として、農業フェスティバルという一大イベントに、県外からより多くの誘客を目指すことについてどのように考えられるでしょうか、具体的に御答弁願います。
- ・農政部長に四点目のお尋ねをいたします。六次産業化による農産物のブランド化を進めていく上で、産学官金連携のように新しいアプローチがより一層必要になってくると考えていますが、県では今後どのように取り組んでいかれるのでしょうか。
- ・教育長に三点お尋ねします。  
 一点目に、今までの特別支援学校での職業教育や就労支援についての取り組みと課題について、どのように捉えられているのでしょうか。  
 二点目に、新たに設置される岐阜清流高等特別支援学校の選択コースで資格取得や技能試験などに対してより専門性の高い指導をしていくために、企業や関係団体とどのように連携していくのかをお聞かせください。  
 三点目に、高等特別支援学校における職業教育に関して、主な就職先となる県内企業のニーズにマッチさせるための情報収集など、商工労働部を初めとした他部署との連携についてもお答え願います。
- ・健康福祉部長にお尋ねいたします。障害者優先調達推進法の施行を受けて、県としての取り組み状況はどのようになっているのでしょうか。あわせて課題についても御答弁願います。
- ・商工労働部長にまず二点お尋ねをいたします。  
 一点目は、障がい者の雇用の受け皿となっている企業に対する支援の状況、ジョブコーチの育成についての現状はどのようになり、どのような課題があるのでしょうか。  
 二点目は、新設される岐阜県障がい者総合就労支援センターは、障がい者の就労に向けて、どのような方針で具体的な取り組みを行い、特別支援学校との連携をどのように構築していこうとしているのでしょうか、お答え願います。
- ・商工労働部長にお尋ねします。障がい者一般就労拡大に向け、県が契約の発注者として障がい者の役務を創出していくための新たな取り組みについて、お考えをお聞かせください。

#### **平成 30 年 第 3 回定例会 6 月 29 日**

- ・知事にお尋ねします。これまでも木曾川流域の施設の拡充、中山道の観光資源としての掘り起こしやブラッシュアップを進められてきたところですが、今後の施策展開や具体的な取り組みをどのようにお考えでしょうか。あわせて木曾川の持つ魅力や可能性についての御所見もお願いいたします。
- ・知事にお尋ねいたします。地域のきずなを強めていくことの必要性と自治会やシニアクラブの活動などについて、地域力に格差が生じていることについての御所見をお尋ねいたします。あわせて県行政としての役割や部局横断的に取り組むために、今後の施策についてどのようにお考えかを御答弁願います。

- ・危機管理部長にお尋ねします。防災リーダーの育成や地域自主防災組織の充実を図るなど、防災や減災、災害時の対応力を向上させていくことが重要だと思いますが、県としての取り組み状況と課題についてどのようにお考えでしょうか。
- ・清流の国推進部長にお尋ねします。地域のきずな、あるいは地域力を考える上で人口減少のもたらす影響は大きいと思います。そのため、県としても、地域の将来を支える人を呼び込むために移住・定住施策に積極的に取り組まれています。地域のリーダー的な方や任意の団体等が、それぞれの地域の実情に応じた移住の促進や、移住後の定着に取り組んでいただくことが重要だと思います。県としてこれらの方々とのように連携して移住・定住策に取り組んでおられるのでしょうか。あわせて課題と今後の取り組みについても御答弁願います。
- ・環境生活部長にお尋ねします。自治会活動など共助の体制づくりのために、地域活動を担うリーダーの育成や地域の課題解決のため専門家を派遣する事業などを行っておられますが、その取り組みにおける市町村との連携状況と、その課題について御答弁願います。
- ・健康福祉部長にお尋ねします。児童虐待やドメスティックバイオレンス、高齢者の外出時の事故などが地域の見守りによって抑止されるなど、地域福祉の充実には地域のきずなは重要な役割を果たすと思います。現在、各市町村において、高齢者が安心して暮らすための地域包括ケアシステムの構築が進められており、その中では、生活支援の充実が必要であると考えられますが、県としてはどのような課題を認識し、課題解決に向けてどのような取り組みを行っておられるのか、御答弁願います。
- ・教育長にお尋ねします。各市町村教育委員会においては、地域に開かれた学校づくりとしてコミュニティ・スクールの推進により、地域と連携した学校づくりに取り組んでおられます。県教育委員会として取り組みの進捗状況や課題をどのように把握しておられるのでしょうか。それを踏まえて、今後、市町村教育委員会に対してどのように働きかけていくのか、御答弁願います。
- ・県警本部長にお尋ねします。社会を取り巻く環境が変化し、個人の権利意識が高まる反面で、地域のきずなは弱まってきています。このような中で、警察の活動は、地域住民からの困り事や意見等を把握してお互いに連携して問題を解決していくことが重要だと思います。地域住民と直接接する機会が多い活動単位である交番・駐在所の現状と課題及びそれに対する取り組みについて御答弁願います。

#### **平成 30 年 第 5 回定例会 12 月 13 日**

- ・商工労働部長にお尋ねいたします。テクノプラザをものづくり産業の情報収集・発信の拠点として集約することや、人材育成拠点としてより一層拡充していくための県としての方針と具体的な取り組みをお答え願います。
- ・商工労働部長に二点目のお尋ねをします。テクノプラザ内の科学技術図書資料室についての今後の方針についてお答え願います。
- ・商工労働部長にお尋ねいたします。中小ものづくり企業支援という観点で、テクノプラザにおける在職者向け研修の充実についてどのように考えられるか、御答弁願います。

- ・教育長にお尋ねします。学校外の研究機関や共同施設などで最新技術の実習や授業を行うことについて、教育委員会としてのお考えをお答え願います。
- ・一点目の質問を教育長にさせていただきます。少子化や教職員の働き方改革などの影響を受けると考えられるスポーツ系の部活動に対して、県教育委員会としてどんな対応と将来的ビジョンをお持ちでしょうか、御答弁をお願いいたします。
- ・清流の国推進部長にお尋ねいたします。ジュニア世代の中でも特に中学生の競技力向上について、課題認識と今後の具体策についてお尋ねします。中学生から高校生へと若いアスリートを岐阜県で育てていくという観点も含めてお答え願います。

### **令和元年 第3回定例会 6月20日**

- ・知事にお尋ねします。高齢化社会が一層進む中で、生涯現役社会の実現に向け、関係する部局が連携して進めていくことが重要であると考えますが、知事のお考えを伺います。
- ・シニア世代の就業拡大等について、商工労働部長にお尋ねします。

高齢化社会にあって、シニア世代の就労支援について、定年延長という観点から、現状と課題、今後の取り組みについて御答弁願います。

あわせて、定年退職後のシニア世代が、研修や就学によって新たなキャリアアップをして新しい職業に就いたり、企業を起こそうとするときの支援について、お考えもお願いします。

また、手軽に元気に就労していただくためにも、シルバー人材センターの果たす役割は大きいと考えますが、現状の課題と今後の取り組みについて、御答弁願います。
- ・健康福祉部長に二点お尋ねいたします。

一点目として、老人クラブや地域の住民による支え合い活動など、シニア世代の活動団体の現状や課題をどのように捉えて、活性化に向けてどのように取り組むのかについて、お答え願います。

二点目として、県として、シニア世代の生活支援ボランティアへの参入や介護分野への就労支援等に取り組んでいるところですが、その進捗状況と課題、今後の取り組みについて、お尋ねいたします。
- ・環境生活部長にお尋ねします。地域の安心・安全のために共助が不可欠となっていることを踏まえて、地域の支え合いや地域の活動に対してシニア世代がリーダーとなって参画していただくために、人材育成や仕組みづくりについてどのように取り組んでおられるのでしょうか、取り組み状況や課題もあわせてお聞かせ願います。
- ・警察本部長にお尋ねします。元気なシニア世代に対する子供の見守り活動を初めとした防犯ボランティアの分野における地域の担い手としての期待について、お答え願います。
- ・就労支援という観点で、商工労働部長にお尋ねします。

岐阜県では、総合人材チャレンジセンターを中心に、地域若者サポートステーションなどとともに連携し、今までにも就職氷河期世代に対する就労支援策に取り組んでおられますが、これまでの取り組みと成果をお尋ねします。

また、厚生労働省が打ち出した氷河期の就労支援について、岐阜県としては、今までの取り組みや組織を活用して、今後どのような取り組みをお考えなのかをお尋ねいたします。

・清流の国推進部長にお尋ねします。バブル崩壊前後に就学や就職で都会に出たものの、現状では不安定な生活をしている就職氷河期世代は少なくないと考えます。そうした方々に対して、就労支援と連携した移住・定住施策をどのように展開していくのか、御答弁お願いいたします。

#### **令和元年 第5回定例会 12月12日**

・知事にお尋ねします。東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックに向けて、岐阜県ゆかりの選手の競技力向上に対する取り組みについて、選手の活躍への期待も含めて御答弁願います。

・清流の国推進部長にお尋ねします。岐阜県スポーツの未来を担うジュニア世代の競技力向上に関して、どのような課題があり、今後どのように推進していくのかお答え願います。

・商工労働部長にお尋ねします。来年オープンする障がい者総合就労支援センターでは、就労後の定着支援について部局横断的な連携のもと、どのような施策や支援拡充が図られるのでしょうか。また、支援を必要とする県内企業や障がい者へ支援内容をどのように周知し活用を広めていくのか、あわせて御答弁をお願いします。

・知事にお尋ねします。岐阜県内を横断し、流域面積の大きな木曾川流域の観光資源の可能性と観光誘客のポテンシャルについて、特に中流域の観光広域連携について所見をお聞かせ願います。

#### **令和2年 第4回定例会 10月1日**

・商工労働部長に二点お尋ねいたします。

一点目は、設備投資に対する補助金の申込みが多い状況を鑑みて、県として今後どのように対応していくお考えでしょうか。

二点目は、国も行っている設備投資費用を支援する補助金におけるリースの導入について、県として新たな仕組みをつくることに対してのお考えをお聞かせください。

・健康福祉部長にお尋ねいたします。新型コロナウイルス感染防止対策を講じつつ、高齢者の社会参加の機会を取り戻していくために国の通知内容も踏まえ、市町村等とも連携し、県としてどのように地域活動の場の再開を支援していくのか、御答弁願います。

・環境生活部長にお尋ねいたします。新型コロナウイルスによる自治会活動への影響と今後の再開に向けて、どのような取り組みを行い、市町村への支援をしていくのか、お答え願います。

・都市建築部長にお尋ねいたします。大型住宅団地への対策は、一義的には市町村が担うものと考えますが、住宅施策として国の動向を踏まえて、県として今後どのように対応していくのか、御答弁お願いいたします。

・商工労働部長に再度御質問をさせていただきます。御答弁の中で、国の補助金に対する事業は百五十億という大きな金額の中でリースの活用はメリットがあるというお話がございました。私は質問内容の中で、県

内、特に中小企業・中堅企業に対する資金繰りの緩和だとか、またリース会社からの補助金の情報提供だとかいうことのメリットも御紹介を差し上げたところですが、その点に関して商工労働部としての検討をするという御返答ではありましたが、お考えについていま一度、もうちょっと詳しく教えていただければと思いますので、よろしく願いいたします。